

平成31年(2019年)3月期 第3四半期累計期間 決算発表

2019年1月30日

 日立建機株式会社

執行役専務 財務本部長

桂山 哲夫

17年度中の資産再評価（PPA）完了により前年度PLの数値を遡及修正しており、本資料の17年度3QPL数値には、調整後営業利益、営業利益及び税引前四半期利益に△3億円、親会社株主に帰属する四半期利益に△2億円の遡及修正額を含んでおります。
 なお、17年度通期のPL数値には修正はございません。（詳細は参考資料1、2をご参照ください）

（単位：億円）

	18年度 第3Q累計	17年度 第3Q累計	対前年同期 増減率
売上収益	7,432	6,839	9%
調整後営業利益 *1	(11.5%) 851	(9.6%) 658	29%
営業利益	(10.9%) 813	(10.0%) 683	19%
税引前四半期利益	(10.6%) 789	(10.1%) 689	14%
親会社株主に帰属する 四半期利益	(6.9%) 513	(6.2%) 427	20%
E B I T *2	(10.9%) 810	(10.4%) 710	14%
為替	アメリカドル	111.3	111.8 △0.5
	ユーロ	129.5	128.4 1.1
	中国元	16.7	16.7 0.0
	オーストラリアドル	81.7	85.9 △4.2

*1 [調整後営業利益]は、連結損益計算書に表示している営業利益からその他の収益及びその他の費用を除いた日立グループ統一の利益指標です。

*2 [EBIT]は、税引前当期利益から、受取利息の額を減算し、支払利息の額を加算して算出した指標です。（EBIT=Earnings before interests and taxes）

- 北米は対前年同期比209億円増加(20%増)、オセアニアは対前年同期比153億円増加(14%増)
- 海外売上収益比率は、対前年同期比1ポイント増の80%

(単位：億円)

	18年度 第3Q累計		17年度 第3Q累計		対前年同期比	
					金額	増減率
日本	1,455	20%	1,423	21%	32	2%
アジア	625	8%	549	8%	76	14%
インド	497	7%	456	7%	41	9%
オセアニア	1,260	17%	1,106	16%	153	14%
欧州	767	10%	712	10%	56	8%
北米	1,242	17%	1,033	15%	209	20%
中南米	130	2%	117	2%	14	12%
ロシアCIS	243	3%	200	3%	43	22%
中東	90	1%	118	2%	△ 28	△ 24%
アフリカ	298	4%	342	5%	△ 45	△ 13%
中国	824	11%	783	11%	41	5%
合計	7,432	100%	6,839	100%	593	9%

海外売上収益比率 80%

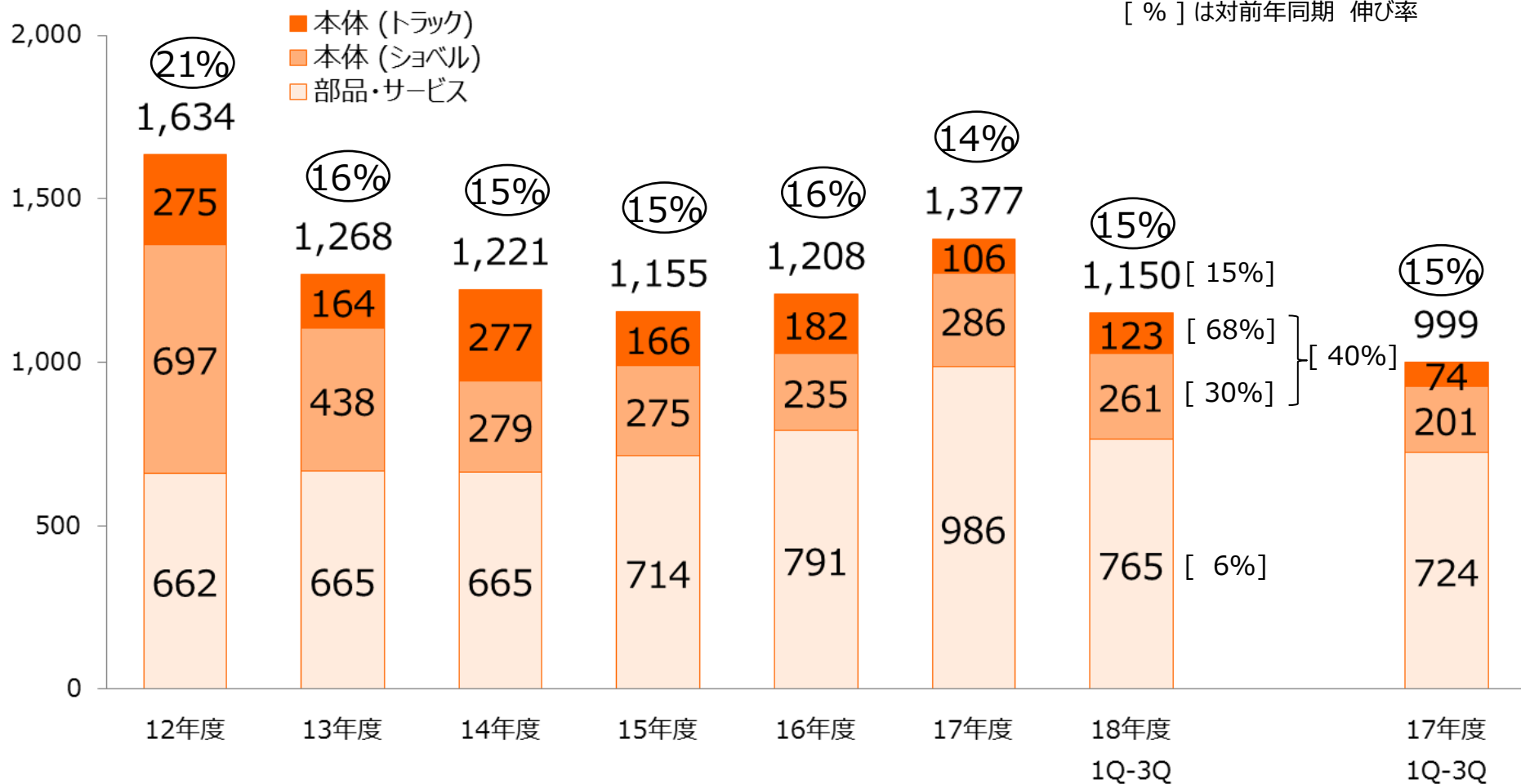
79%

■ 当第3四半期のマイニング売上は、対前年同期比15%増加(本体40%増加、部品・サービス6%増加)

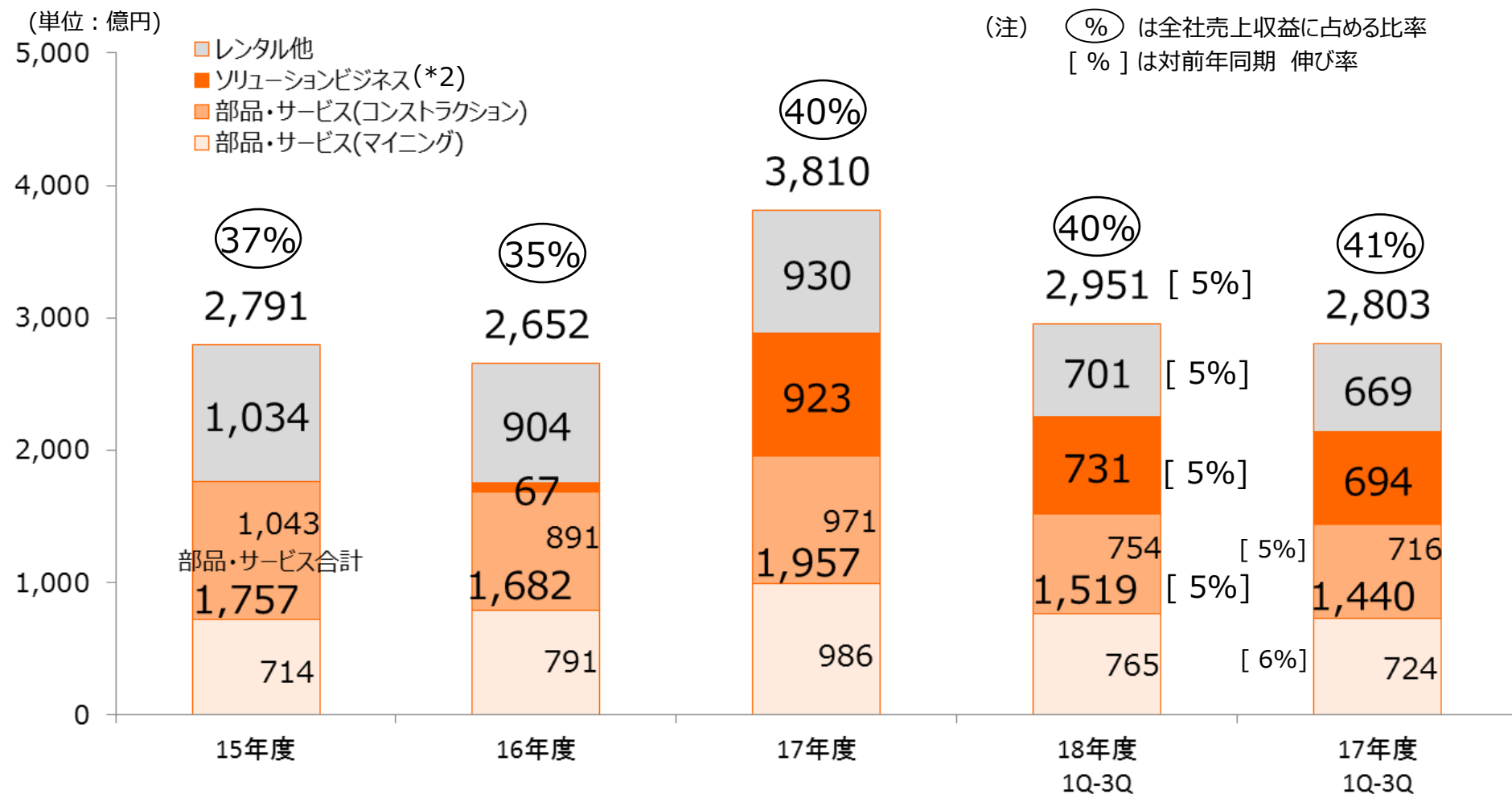
(単位：億円)

(注) (％) は全社売上収益に占める比率

[％] は対前年同期 伸び率



■ 当第3四半期のバリューチェーンの売上収益は、対前年同期比で5%、149億円の増収

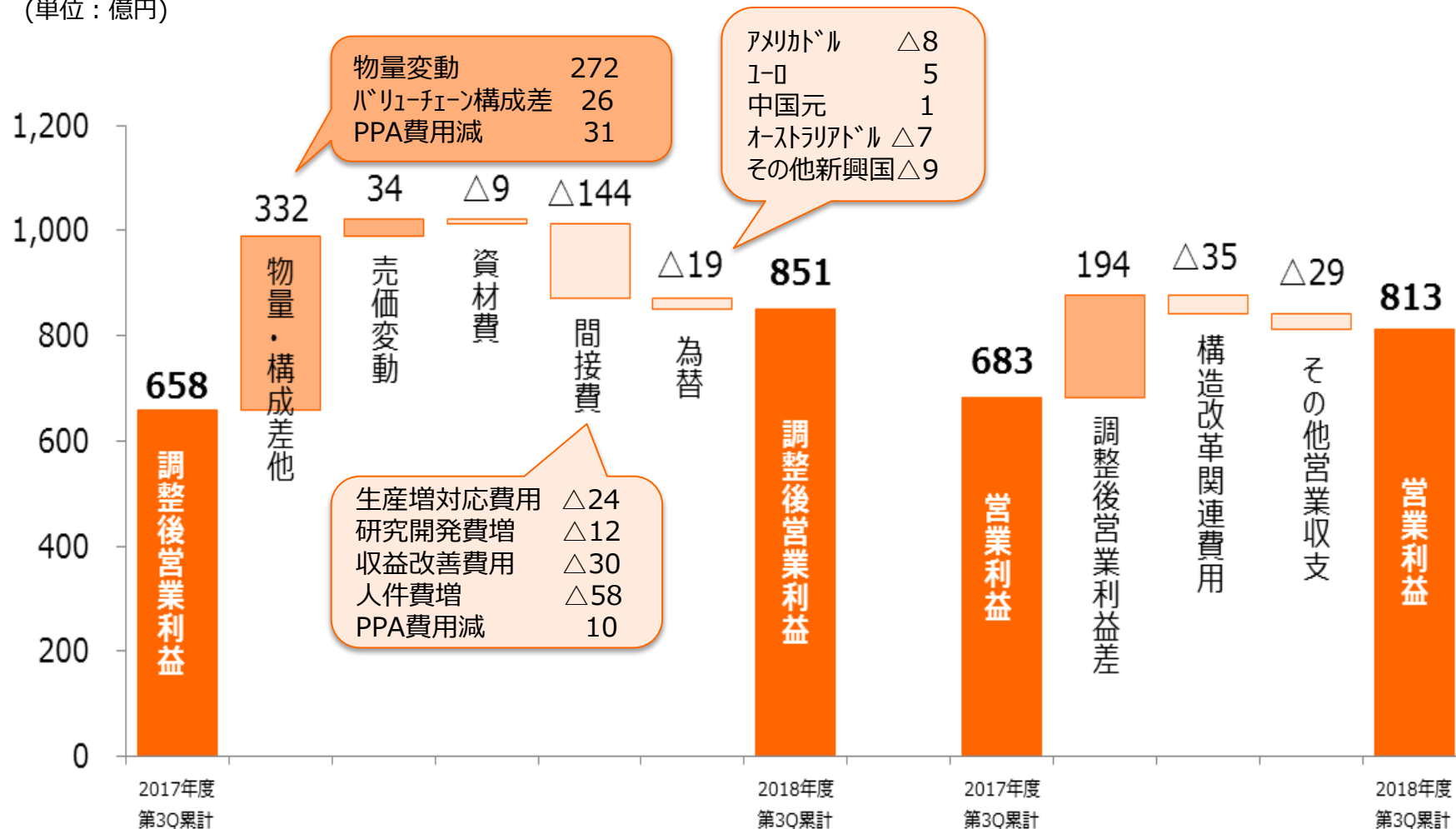


(※1) バリューチェーン：新車販売以外の事業である部品・サービス、ソリューションビジネス、レンタル等の事業合計

(※2) ソリューションビジネス：建設機械ビジネスセグメントに含まれない部品の製造販売及びサービス販売を主たる目的とした事業

■ 調整後営業利益は、物量増等により対前年同期比で194億円の増益

(単位：億円)



- 売上収益は、物量の増加により対前年同期比9%の増収
- 調整後営業利益は、対前年同期比29%の増益

(単位：億円)

	18年度 第3Q累計		17年度 第3Q累計		対前年同期比	
					金額	増減率
売上収益		7,432		6,839	593	9%
売上原価	(70.7%)	5,253	(72.5%)	4,962	291	6%
販売費・管理費	(17.9%)	1,328	(17.8%)	1,220	108	9%
調整後営業利益 *1	(11.5%)	851	(9.6%)	658	194	29%
その他の収益及び費用		△38		26	△63	-
営業利益	(10.9%)	813	(10.0%)	683	130	19%
金融収益及び費用		△55		△23	△32	141%
持分法投資損益		30		29	2	6%
税引前四半期利益	(10.6%)	789	(10.1%)	689	100	14%
法人所得税費用		209		201	8	4%
四半期利益	(7.8%)	579	(7.1%)	488	92	19%
親会社株主に帰属する 四半期利益	(6.9%)	513	(6.2%)	427	86	20%
四半期包括利益合計額		439		662	△ 223	△34%

*1 [調整後営業利益]は、連結損益計算書に表示している営業利益からその他の収益及びその他の費用を除いた日立グループ統一の利益指標です。

要約連結 四半期別売上収益・営業利益（率）

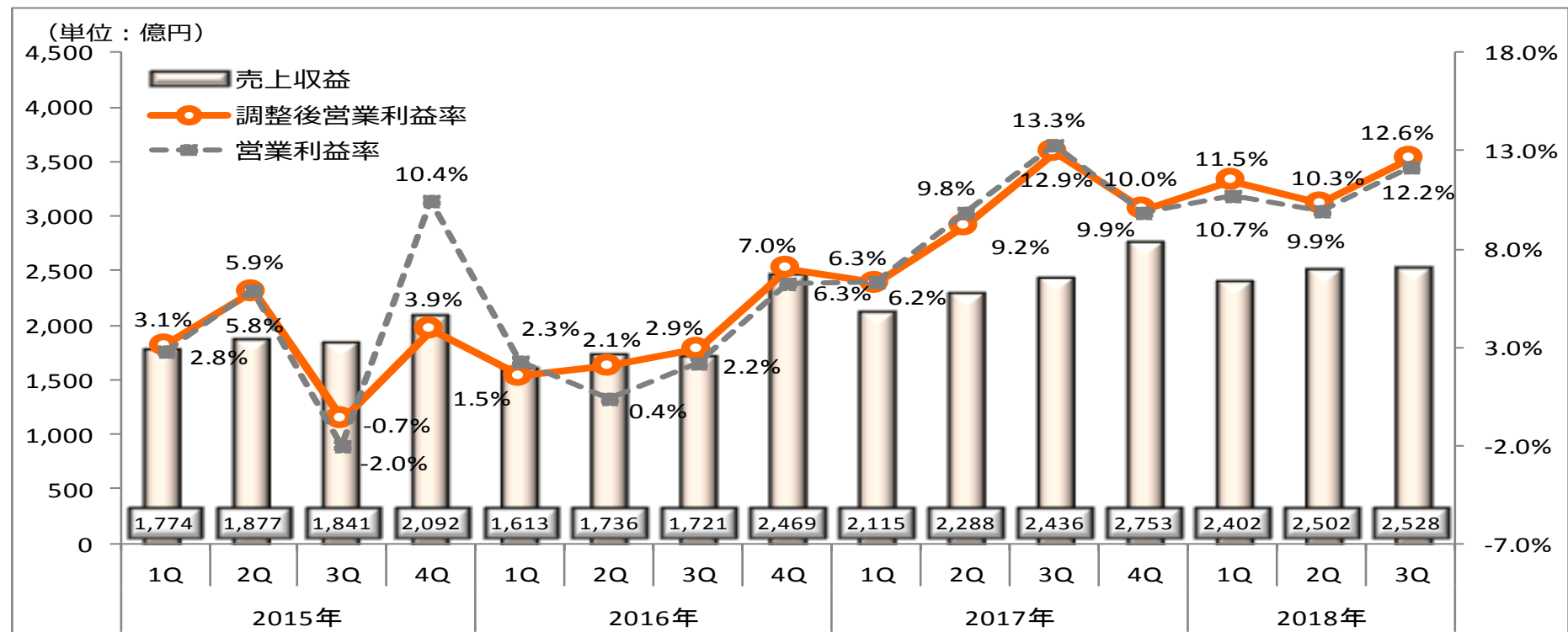
7

HITACHI

Reliable solutions

(単位:億円)

	2015年				2016年				2017年				2018年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上収益	1,774	1,877	1,841	2,092	1,613	1,736	1,721	2,469	2,115	2,288	2,436	2,753	2,402	2,502	2,528
調整後営業利益	55	110	△ 12	81	24	36	50	173	132	210	315	275	276	258	318
営業利益	49	111	△ 38	218	37	7	38	155	134	225	324	271	257	248	308



四半期別 為替レート	2015年				2016年				2017年				2018年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
アメリカドル	121.4	122.2	121.5	115.5	108.1	102.4	109.3	113.6	111.1	111.0	113.0	108.3	109.1	111.5	112.9
ユーロ	134.2	136.0	133.0	127.2	122.0	114.3	117.8	121.1	122.2	130.4	133.0	133.2	130.1	129.6	128.8
中国元	19.6	19.3	18.9	17.6	16.5	15.4	16.0	16.6	16.2	16.6	17.1	17.1	17.1	16.4	16.3
オーストラリアドル	94.4	88.8	87.4	83.2	80.6	77.6	81.9	86.2	83.4	87.6	86.8	85.3	82.6	81.5	81.1

- 非流動を含めた営業債権は、対前年度末比159億円の圧縮
- 棚卸資産は、対前年度末比703億円の増加

(単位：億円)

	(A) 18年3Q	(B) 17年度末	(C) 17年3Q	(A)-(B) 増減
現金及び現金同等物	597	819	826	△222
営業債権	2,048	2,196	2,002	△148
棚卸資産	3,259	2,556	2,737	703
流動資産計	6,450	5,978	6,091	472
非流動資産合計	4,976	4,920	5,007	56
資産の部合計	11,426	10,898	11,098	528

非流動を含めた営業債権	2,451	2,610	2,387	△159
-------------	-------	-------	-------	------

棚卸資産 内訳

本体	994	567	692	427
部品	1,017	935	939	82
その他	1,249	1,055	1,106	194
棚卸資産計	3,259	2,556	2,737	703

手持日数（分母は売上高）

(単位：日)

営業債権（非流動含む）	88	99	94	△11
棚卸資産	117	97	107	20
営業債務	54	71	69	△17
正味運転資金	147	125	131	22

	(D) 18年3Q	(E) 17年度末	(F) 17年3Q	(D)-(E) 増減
営業債務及びその他債務合計	2,504	2,871	2,655	△367
社債及び借入金	3,071	2,307	2,620	764
負債の部合計	6,155	5,848	6,040	307
（親会社所有者帰属持分比率）	(41.0%)	(41.2%)	(40.4%)	(△0.2%)
資本の部合計	5,272	5,050	5,058	221
負債・資本の部合計	11,426	10,898	11,098	528

	(26.9%)	(21.2%)	(23.6%)	(5.7%)
有利子負債計	3,071	2,307	2,620	764
現金及び現金同等物	597	819	826	△222
ネット有利子負債	(21.7%) 2,474	(13.6%) 1,487	(16.2%) 1,794	(8.0%) 987

ネットD/ELシオ	0.53	0.33	0.40	0.20
-----------	------	------	------	------

■ 営業CFは、棚卸資産の増加や国内買掛債務の支払早期化による減少で492億円の支出超過

(単位：億円)

	18年度 第3Q累計		17年度 第3Q累計		対前年同期比 増減額	
四半期利益		579		488		92
減価償却費	853	274	772	284	82	△ 10
売掛金及び受取手形の増減		80		△ 113		193
棚卸資産の増減	△ 986	△ 789	△ 97	△ 331	△ 889	△ 458
買掛金及び支払手形の増減		△ 277		347		△ 624
その他		△ 359		△ 202		△ 157
営業活動に関するキャッシュ・フロー		△ 492		473		△ 965
営業キャッシュ・フロー・マージン率		△ 6.6%		6.9%		△ 13.5%
投資活動に関するキャッシュ・フロー		△ 198		△ 294		96
フリー・キャッシュ・フロー		△ 690		179		△ 869
財務活動に関するキャッシュ・フロー		497		△ 37		534

■ 18年度連結業績予想は、第3四半期の物量増、為替の円安影響等を踏まえて、売上収益で対前回比200億円増、調整後営業利益で90億円増の上方修正

（単位：億円）

注．＜ ＞内は18年10月公表値

	18年度 予想		17年度 実績	対前年同期比	
				金額	増減率
売上収益	<9,800>	10,000	9,592	408	4%
調整後営業利益	<9.3%> <910>	(10.0%) 1,000	(9.8%) 936	(0.2%) 64	7%
営業利益	<8.8%> <860>	(9.4%) 940	(10.0%) 957	(△0.6%) △ 17	△ 2%
税引前当期利益	<8.6%> <840>	(9.2%) 920	(10.0%) 956	(△0.8%) △ 36	△ 4%
親会社株主に帰属する 当期利益	<5.2%> <510>	(5.8%) 580	(6.3%) 600	(△0.5%) △ 20	△ 3%
EBIT	<866>	949	981	△ 32	

通貨	1Q-3Q 実績	4Q 予想	年度 予想	17年度実績	対前年 同期比
アメリカドル	111.3	100.0	107.9	110.9	△ 2.9
ユーロ	129.5	120.0	126.6	130.1	△ 3.5
中国元	16.7	15.5	16.2	16.8	△ 0.6
オーストラリアドル	81.7	79.0	81.0	85.7	△ 4.7
1株当たり配当金 *1	未定			85円	-

為替感応度は
参考資料3を
ご参照ください

*1 [1株当たり配当金]は、連結業績に連動した剰余金の配当を原則として、中間と期末の2回に分けて同一年度に2度実施する方針であり、連結配当性向30%程度、もしくはそれ以上をめざします。

■ 対前年度比で、為替影響を除けば中東地域を除き全地域で増収を見込む

（単位：億円）

	18年度 予想		17年度 実績		対前年同期比	
					金額	増減率
日本	1,942	19%	1,932	20%	10	1%
アジア	860	9%	754	8%	106	14%
インド	636	6%	651	7%	△15	△2%
オセアニア	1,624	16%	1,519	16%	105	7%
欧州	1,063	11%	1,042	11%	21	2%
北米	1,617	16%	1,363	14%	254	19%
中南米	161	2%	161	2%	△0	△0%
ロシアCIS	339	3%	274	3%	65	24%
中東	113	1%	231	2%	△119	△51%
アフリカ	419	4%	448	5%	△30	△7%
中国	1,226	12%	1,216	13%	10	1%
合計	10,000	100%	9,592	100%	408	4%

海外売上収益比率

81%

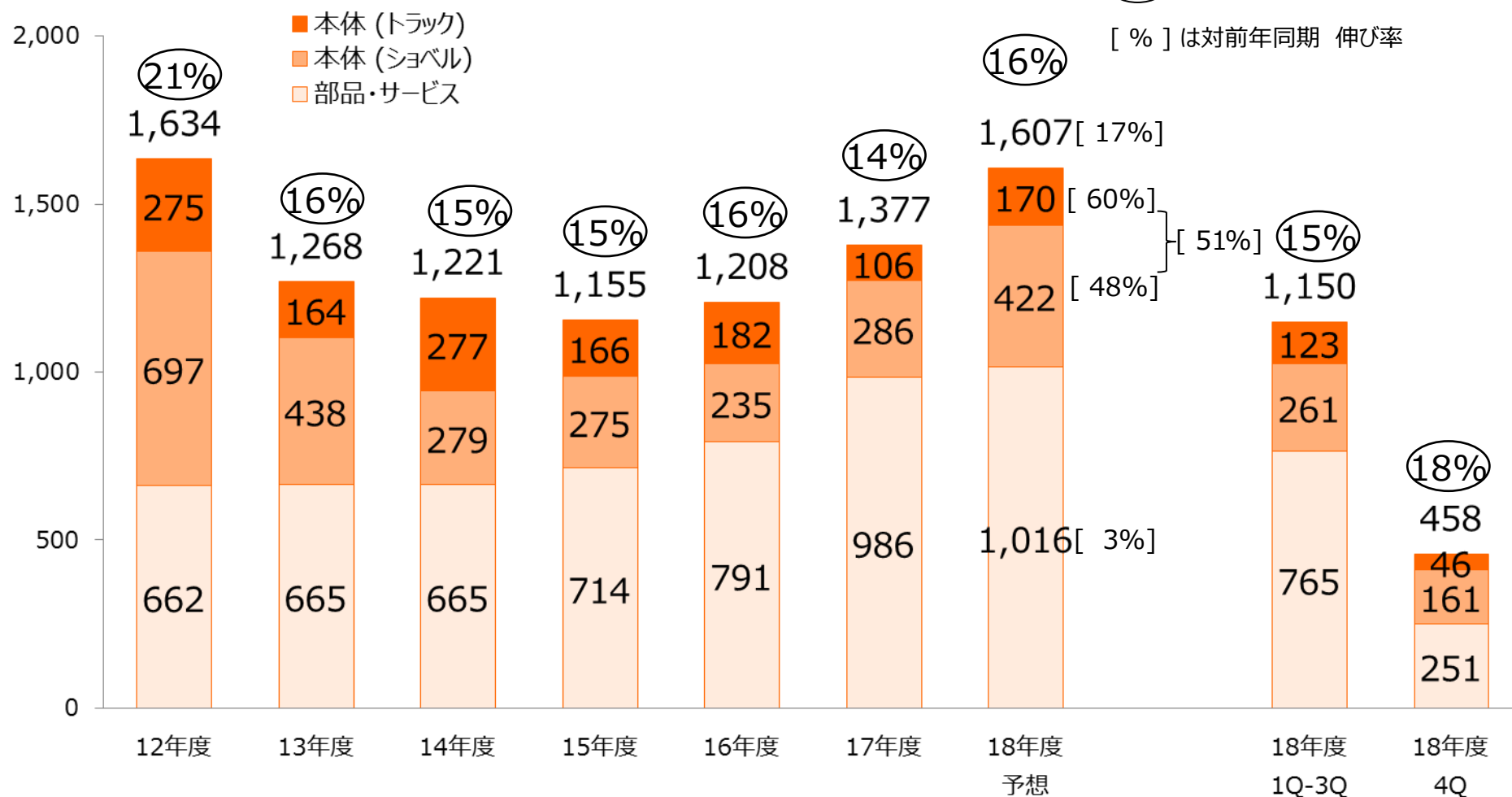
80%

■ 本体・部品サービス共、予想為替レートの影響もあるも、需要増に伴う販売増により
18年度売上収益は対前年度比それぞれ51%増、3%増、マイニング合計では17%増を見込む

（単位：億円）

（注） ○% は全社売上収益に占める比率

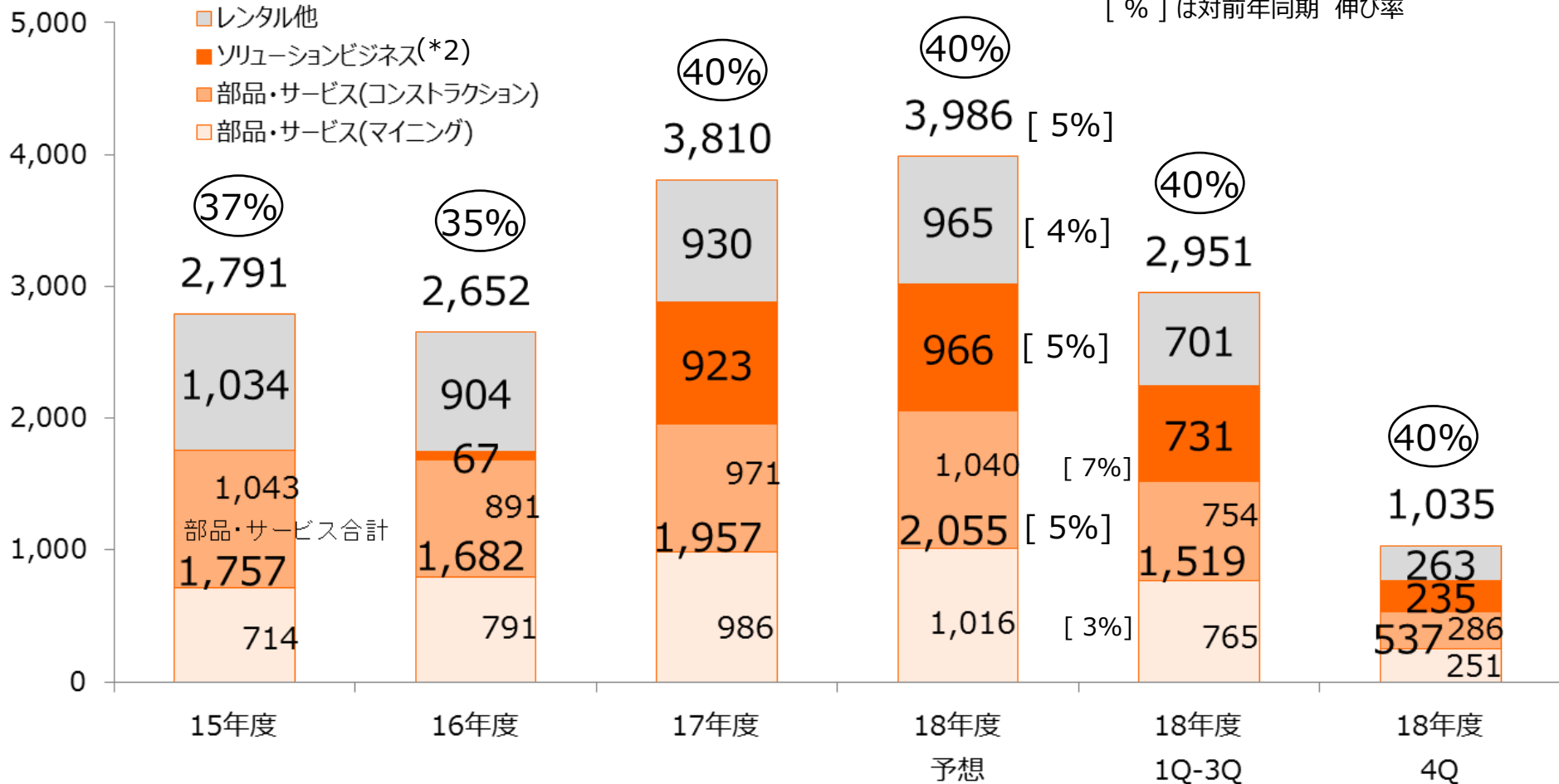
[%] は対前年同期 伸び率



■ 18年度売上収益は、予想為替レートの円高影響あるも、ソリューション及び部品サービス、レンタルの売上増により、合計では対前年度比5%増を見込む

（単位：億円）

（注） ○% は全社売上収益に占める比率
[%] は対前年同期 伸び率

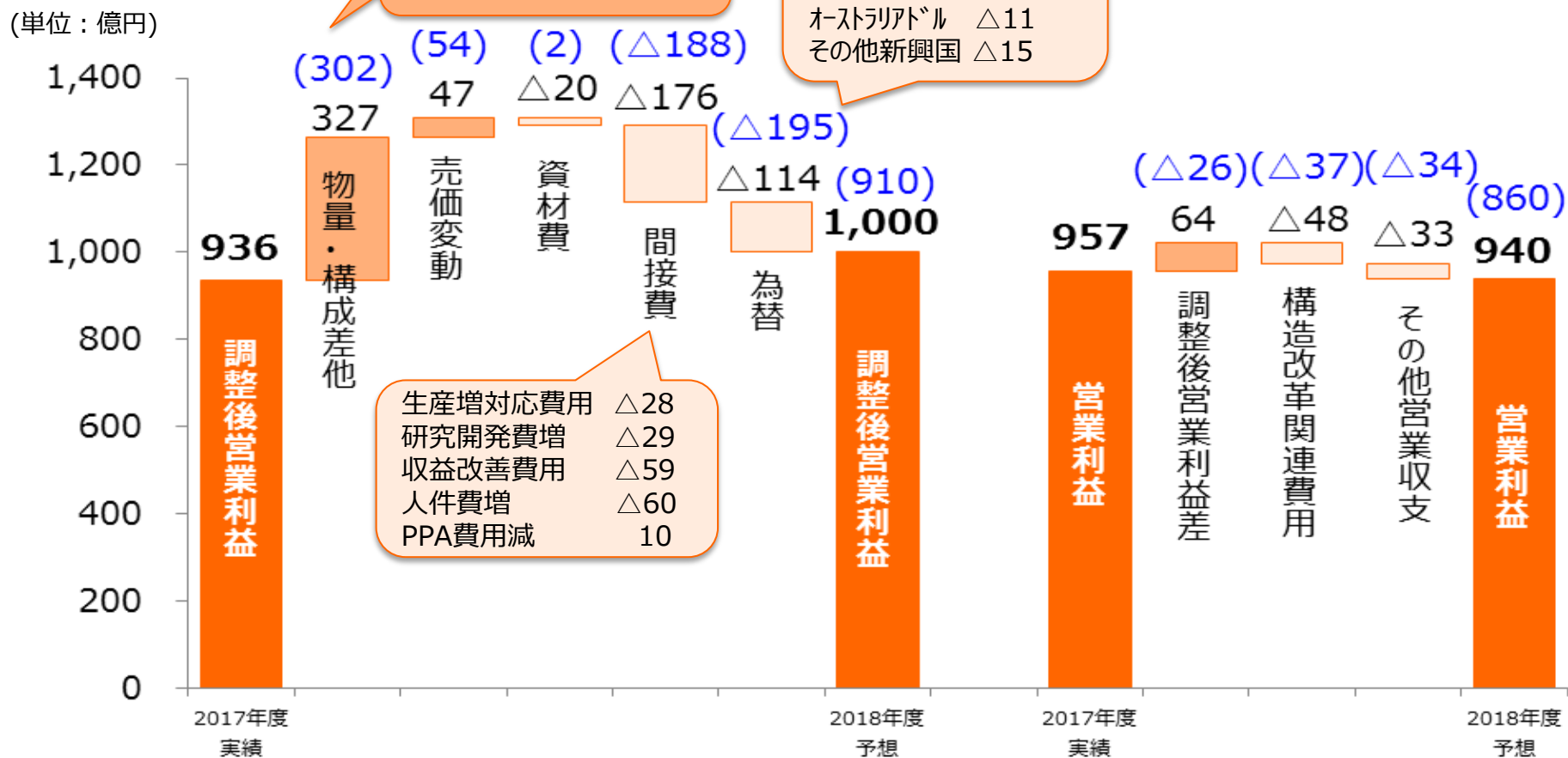


（※1）バリューチェーン：新車販売以外の事業である部品・サービス、ソリューションビジネス、レンタル等の事業合計

（※2）ソリューションビジネス：建設機械ビジネスセグメントに含まれない部品の製造販売及びサービス販売を主たる目的とした事業

■ 18年度調整後営業利益は、予想為替レートの円高影響や間接費増あるも、建設機械の物量増等により1,000億円を見込む

注.()内は18年10月公表値



END



お問合せ ; 日立建機株式会社
ブランド・コミュニケーション本部 広報戦略室

TEL : 03-5826-8152

FAX : 03-5826-8209

【見通しに関する注記事項】

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。

<参考資料 1> PPA完了に伴う17年度PL遡及修正額

HITACHI

Reliable solutions

買収先会社の資産再評価(PPA)は手続に時間を要するため、IFRS会計基準上、評価終了前の期間では暫定的に買収時の資産簿価に基づいた償却費を計上しておき、評価手続終了後、資産再評価額に基づく償却費と暫定的な償却費との差額を遡及的に前年度財務数値に反映する必要があります。

■ 17年度 調整後営業利益の遡及修正額

① PPA終了により確定した17年度各四半期の償却額

(単位：億円)

PL項目	時価評価資産	17年度 1Q	17年度 2Q累計	17年度 3Q累計	17年度
売上原価	棚卸資産	27	31	31	31
販売費・管理費	有形固定資産	1	2	3	4
	無形資産	7	12	16	19
計		36	45	50	54

② 17年度各四半期の暫定的な償却額

PL項目	時価評価資産	17年度 1Q	17年度 2Q累計	17年度 3Q累計	17年度
売上原価	棚卸資産	—	7	31	31
販売費・管理費	有形固定資産	—	—	—	4
	無形資産	—	4	16	19
計		—	11	48	54

※グレー部分は当該期末 ※グレー部分は当該期末時点ではPPA評価が未完了であったため2017年度では未認識

③ 17年度PLの調整後営業利益の遡及修正額 (③=①-②)

PL項目	時価評価資産	17年度 1Q	17年度 2Q累計	17年度 3Q累計	17年度
売上原価	棚卸資産	27	24	—	—
販売費・管理費	有形固定資産	1	2	3	—
	無形資産	7	8	—	—
計		36	34	3	—

<参考資料 2> PPA反映前要約損益計算書および遡及額

HITACHI

Reliable solutions

2018年1月に開示した遡及修正前の暫定17年度3Q累計PLと18年度3Q累計PLの対前年同期比較を参考までに以下のとおりに示します。また、遡及額の科目別内訳は以下のとおりです。

(今回開示)			参考資料1を ご参照ください	(2018年1月29日開示)		(単位：億円)	
18年度 第3Q累計	17年度 第3Q累計 (遡及後)	17年度 第3Q累計 (遡及前)		対前年同期比	金額	増減率	
売上収益	7,432	6,839	0	6,839	593	9%	
売上原価	(70.7%) 5,253	(72.5%) 4,962	0	(72.5%) 4,962	291	6%	
販売費・管理費	(17.9%) 1,328	(17.8%) 1,220	3	(17.8%) 1,217	111	9%	
調整後営業利益 *1	(11.5%) 851	(9.6%) 658	3	(9.7%) 660	191	29%	
その他の収益及び費用	△38	26	0	26	△63	-	
営業利益	(10.9%) 813	(10.0%) 683	3	(10.0%) 686	127	19%	
金融収益及び費用	△55	△23	0	△23	△32	141%	
持分法投資損益	30	29	0	29	2	6%	
税引前四半期利益	(10.6%) 789	(10.1%) 689	3	(10.1%) 692	97	14%	
法人所得税費用	209	201	△1	202	7	4%	
四半期利益	(7.8%) 579	(7.1%) 488	2	(7.2%) 490	90	18%	
親会社株主に帰属する 四半期利益	(6.9%) 513	(6.2%) 427	0	(6.3%) 429	84	20%	
四半期包括利益合計額	439	662	2	664	△ 226	△34%	

*1 [調整後営業利益]は、連結損益計算書に表示している営業利益からその他の収益及びその他の費用を除いた日立グループ統一の利益指標です。

<参考資料 3> 為替レート及び為替感応度

HITACHI

Reliable solutions

(単位：億円)

為替レート及び為替感応度

通貨	為替レート				感応度(4Q)		
	18年度			17年度 実績	基 準	売上収益	調整後 営業利益
	1Q-3Q 実績	4Q 予想	年度 予想				
アメリカドル	111.3	100.0	107.9	110.9	1円円安になった場合	6	4
ユーロ	129.5	120.0	126.6	130.1	1円円安になった場合	2	2
中国元	16.7	15.5	16.2	16.8	0.1円円安になった場合	3	1
オーストラリアドル	81.7	79.0	81.0	85.7	1円円安になった場合	6	1

<参考資料 4> マイニング売上収益内訳

HITACHI

Reliable solutions

(単位：億円)

		17年度実績			18年度予想			差額		
		1-3Q累	4Q	年度	1-3Q累	4Q	年度	1-3Q累	4Q	年度
米州	ショベル	106	30	136	98	45	143	△ 8	15	7
	トラック	58	19	78	56	12	68	△ 2	△ 8	△ 10
	計	165	50	214	155	56	211	△ 10	7	△ 3
欧阿中東	ショベル	134	48	182	175	78	254	41	30	72
	トラック	124	35	159	107	62	169	△ 17	27	10
	計	258	83	341	283	140	422	24	57	81
アジア・大洋州	ショベル	419	168	587	454	205	659	35	37	72
	トラック	143	68	211	242	54	296	99	△ 14	85
	計	562	236	798	695	259	954	134	23	157
中国	ショベル	10	9	19	7	2	9	△ 3	△ 7	△ 10
	トラック	1	0	1	1	0	1	0	0	0
	計	11	9	20	8	2	10	△ 2	△ 7	△ 9
日本	ショベル	3	2	5	9	1	9	5	△ 1	5
	トラック	0	0	0	0	△ 0	0	0	△ 0	0
	計	3	2	5	9	1	9	5	△ 1	5
合計	ショベル	672	257	929	743	331	1,074	71	74	144
	トラック	326	122	448	407	127	534	80	5	86
	計	999	379	1,377	1,150	458	1,607	151	79	230

下記のソリューションビジネスの調整後営業利益にはPPAの償却費が含まれております。
18年度第3四半期累計は9億円、18年度累計予想は13億円が含まれております。

(単位：億円)

18年度 第3Q累計	報告セグメント		調整額 *1	連結財務諸表 計上額
	建設機械 ビジネス	ソリューション ビジネス		
売上収益	6,701	736	△ 5	7,432
調整後営業利益	12.0% 806	6.2% 45	-	11.5% 851

(単位：億円)

18年度 予想	報告セグメント		調整額 *1	連結財務諸表 計上額
	建設機械 ビジネス	ソリューション ビジネス		
売上収益	9,035	970	△ 5	10,000
調整後営業利益	10.4% 936	6.6% 64	-	10.0% 1,000

*1 [調整額]は、セグメント間取引消去額、及び事業セグメントに帰属しない全社に係る金額です。